

在日外国人 인권セミナー

在日朝鮮人とハンセン病問題

残された時間はすくない。その歴史と現在を知るために明らかにしなければならない事実がある。

彼ら彼女たちはどのような経緯でハンセン病に罹り、そして朝鮮人としてどのような生を送ってきたのか。また送っているのか。そして送ってこれなかったのか。

これまで明らかにされなかったその歴史と現在を明らかにする。

2016年 **10月1日** (土)

午後**3時**から**5時** (終了後 懇親会あり)

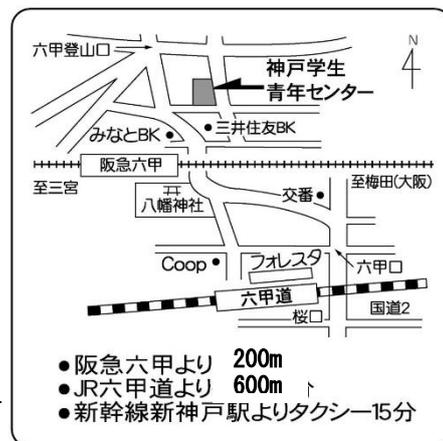
会場 神戸学生青年センター

1階ホール

TEL 078-851-2760

参加費 無料

講師 金貴粉 (キム キフン) さん



プロフィール

1980年生まれ。国立ハンセン病資料館(東京都東村山市)学芸員。東京学芸大学と同大学院で書道と博物館学を専攻した在日3世。これまでハンセン病資料館で担当した主な展覧会に「趙昌源絵画展」(2007年)、「こころのつくろいー隔離の中での創作活動ー」(2007年)、「北高(きた たかし)作陶展」(2009年)、「桃生小富士(ものう こふじ)展」(2010年)、「かすかな光をもとめてー療養所の中の盲人たち展」(2011年)、「この人たちに光を一写真家趙根在が伝えた入所者の姿ー」(2015年)等があり、在日朝鮮人ハンセン病患者史、ハンセン病患者・回復者による文化・芸術活動を主な研究テーマとして活動している。

主催 兵庫在日外国人 인권協会

Tel・Fax 06-6492-3272 Eメール: jinkenkyo@hotmail.com

後援 神戸学生青年センター